

協働の現状と類型化

イベント

- ・太平洋マスターズのボランティア
- ・富士岡公園祭等の開催
- ・地区内での区の事業の参加（納涼祭、文化祭）
- ・お茶のみサロン（老人福祉）
- ・よさこい ・富士山清掃

リサイクル

- ・生ごみ堆肥化
- ・廃品回収と子供会 ・古着古布の回収
- ・マイバック運動
- ・食廃油でのせっけんづくり

清掃

- ・河川清掃 ・定期的な一斉清掃・消毒
- ・年2回の道路普請、ごみ拾い
- ・ごみステーションの掃除
- ・ごみ集積所の整理

福祉

- ・子育て支援活動
- ・地域福祉のイベント事業
- ・独居老人への給食サービス

自主防

- ・消防団、火防隊
- ・自主防組織



1班

土屋、芹沢、鈴木（喜）南、勝間田、吉福
渡辺（コーディネーター）

地域活動

- ・ブックスタートの運営 ・読み聞かせ
- ・スクールサポーター
- ・公民館活動、公民館講座
- ・婦人会活動 ・子供会活動
- ・生涯学習
- ・スポーツ少年団
- ・国際交流

環境

- ・グリーンツーリズム
- ・こども環境会議
- ・市民の森づくり
- ・花一杯運動
- ・地球温暖化防止活動

協働における問題点や課題



1班

土屋、芹沢、鈴木（喜）、南、勝間田、吉福
渡辺（コーディネーター）

ボランティアこう着

- ・ボランティアの未組織化
- ・参加者の固定化
- ・ボランティア活動組織の老齢化
- ・活動する人が増えない
- ・活動している実感がない
- ・良くなっているのかわからない
（結果の評価がない）

行政の意識の問題

- ・行政の丸投げ
- ・話し合い不足 ・コミュニケーションの不足
- ・理解不足 ・情報不足
- ・行政職員の意識が低い

企業の参画不足

- ・企業の参加意識がない
- ・企業の参画不足

将来展望がない

- ・継続性が少ない

市民の意識の問題

- ・市民一人ひとりの意識の低さ
- ・「赤の他人」的意識
- ・公共の場所の使用状況が悪い
- ・ごみのポイ捨て

御殿場の地域性の問題

- ・食料農業農地と人材づくりの遅れ
- ・演習場の財源の有効活用
- ・財産区の問題
- ・財産区のあり方
- ・自衛隊と市民の参加の見直しと関わり方

自治会組織の形がい化

- ・自治組織への未加入
- ・自治会組織活動のマンネリ化
- ・地域住民の協力がいない

協働の現状と類型化



2班

佐藤、勝又、林、関田、大塚、山本
沓間（コーディネーター）

施設

- ・「どんぐりの森」づくり
- ・桜公園の造園
- ・施設の利用

計画

- ・各種基本計画（素案づくりは市民）
- ・わらじ祭りの復活を
- ・御殿場線に車を走らせよう

環境

- ・ごみ当番 ・ごみ減量
- ・古着古布の回収
- ・生ごみの分別回収
- ・区民総出の道普請、川普請
（住民のできることは住民で）
- ・森づくりフォーラム御殿場

教育

- ・子ども環境会議（NPO エコハウス）
- ・子どもたちへの「声かけ運動」
- ・学校と地域との「サポーター制度」（遠足の付き添い、そばうち教室など）
- ・スポーツ振興による育成（チャイルドサッカー、サッカー少年団）

交流

- ・夏祭り
- ・市民の交流
- ・盆踊り大会（青年団 OB 有志による世代交流）
- ・青年の家フェスティバル
- ・国立駿河療養所との地元有志との交流会
- ・東山荘オープンハウス（YMCA 東山荘主催）
- ・ゆうゆうサロン
- ・公民館行事（お年寄りの誕生会など）

- ・子ども会と消防団との防災活動

地域防災

協働における問題点や課題

😊 2班

佐藤、勝又、林、関田、大塚、山本、
杳間（コーディネーター）

大人の問題

- ・隣の子どもはしからない
- ・学校の先生がサラリーマン
- ・有害図書（通学路に自販機）
- ・子どもが悪いことをしたら叱ることが大切（万引きなど）

協働の機会・場が少ない

- ・意識の高い市民の発掘が必要
- ・参加・活躍できる環境、仕組みの整備
- ・高齢者の活躍する場の整備
- ・女性の活躍できる場が少ない
- ・組織の見直し
- ・地域の中で世代間交流の場が少ない
- ・中高生になると交流がなくなる（ジュニアリーダーの育成のあと）
- ・協働は民間主導、行政支援が望ましい

特定分野の課題（ごみ）

- ・生ごみだけを収集し肥料にできないか？
- ・固形燃料の活用
- ・ポイ捨て条例の制定
- ・ごみに対する啓蒙活動

古い気質

- ・課題に対し、自らが取り組まず、他人・行政に頼る。要求する。
- ・御殿場の地元に協働は本質的になじまない？
- ・御殿場人の気質・気風は、「保守的」「閉鎖的」「排他的」傾向。
- ・地域によるがよその扱い
- ・地元の人と他から来た人との融和が課題
- ・長老支配の現状
- ・古い行事にこだわりすぎ
- ・協力する人、しない人（無関心）

市民参加型施設づくり

- ・施設整備には市民の素案から

広報が足りない

- ・各地域での活動（協働）が他の地域には知られていない

協働の現状と類型化

環境

- ・川さらい(清掃)
- ・年1回河川清掃に合わせたの道づくり
- ・ごみ拾い、美化活動
- ・ごみの収集管理、ごみ当番
- ・国道沿い花壇の草取り
- ・花愛会(花のあるまちづくり)

青少年地域育成と学校教育

- ・学校教師の手が届かない部分を地域保護者が手伝う
- ・読み聞かせ
- ・交通指導員(小学生) ・旗振り当番
- ・子ども会
- ・クラブ活動の活性化(地域住民による)
- ・金太郎まつり(わんぱく相撲)
- ・夏祭り - 流し踊り、よさこいなど

防災

- ・地域防災、弱者救援システム
- ・消防団
- ・防災マップ、ハザードマップの情報活用

😊 3班

前田、佐々木、神保、鈴木(雄)、田代、小林三井(コーディネーター)

福祉

- ・独居老人ふれあい弁当
- ・点訳グループ活動
- ・地域福祉障害者サロン
- ・ガイドヘルパー活動
- ・福祉マップの作成(障害者と共にマップ作成委員会をつくり、街の点検)
- ・福祉会館の建設を早くしてほしい

まちづくり

- ・ボランティア観光ガイド
- ・富士山博物館、文化活動の推進

協働における問題点や課題



3班

前田、佐々木、神保、鈴木(雄)、田代、小林
三井(コーディネーター)

やりっぱなし(見直しの体制)

- ・市の計画の主体とは？(市民の意識)
- ・計画のチェック、見直し体制は？
- ・マイバッグを配布しても使用していないのでは？
- ・市でつくったパンフレット等は有効に使われているのか？

行政の体制

- ・横断的につながってほしい(縦割りではなく)
- ・行政の領域意識が強すぎて、組織としての連帯感に乏しい
- ・異動の際の申し送りを十分に
- ・青少年育成に関わってほしい
- ・地域団体とのつながりが薄い(富士岡地区の女性部)

真の協働とは？

- ・行政サービスの放棄ととられる
- ・「協働」という言葉のひとり歩き
- ・「協働」についての認識不足

コミュニティー 連帯

- ・協働に参加したい人をまとめる場所が必要
- ・定年退職者の活動の場がない
- ・各種団体の横のつながりがない(学校、子ども会、PTA、育成会など)

- ・財産区頼みの行政脱却を図るべき

行政のバランス

市のビジョンを！

- ・富士山の街にふさわしい街づくりのビジョンに欠ける(富士山研修の充実を)
- ・あるべき御殿場市像(イメージ)の確立

ボランティア

- ・ボランティアの増加を図るべき(出来るだけ有償で)

教育 福祉

- ・学校教育と福祉の連携